

はじめに

投資は「こわい」……。

長年、資産運用の仕事をしてきて、多くの方々から言われ続けたのがこの一言です。

本書はまさにこの「投資はこわい」という感情を克服できる本という趣旨で、常日頃から皆さんに一からお伝えしたいと感じている諸々のエッセンスをギュッと1冊にまとめました。

本書の特長は以下の3点です。

- ・ 全くの投資初心者から始めることができる！
- ・ お金のリテラシー向上と資産運用の実践を同時にできる！
- ・ 自分のタイプに応じて進みたい投資のステージを選べる！

本書のサブタイトルにもある「マネートレ投資法」とは、マネートレーニングの略です。資産運用のトレーニングの中で、お金のリテラシー向上と資産運用の実践の両方を同時

に行うことができる方法です。

そして、自分自身がレベルアップしたら、より本格的な資産運用に取り組むことができます。リターンを積極的に狙っていく投資はもちろんのこと、ワクワク感を味わいたい、社会貢献の一端を担いたい、というような感情面での報酬も合わせて得られる投資も、ゆくゆくは実践できるのです。

日本は人口減少と少子高齢化が進んでおり、経済もかつてのように右肩上がりではありません。今後さらに増税が行われる可能性があり、物価上昇の収まる気配は見えませんが、資産形成をより意識的に考え行動していく必要性が高まっています。

現に岸田内閣は資産所得倍増プランを打ち出し、貯蓄から投資への流れを加速させていくために、資産運用の各種制度の見直しを正式に表明しています。また、2022年4月からは高等学校での金融経済教育もスタートしています。

私は13年間、証券会社に勤務した後に独立し、今はファイナンシャルプランナーとして個人相談、企業研修、各種メディアでの執筆活動を行っています。

一般的にファイナンシャルプランナーは、たいてい保険や金融商品の販売に携わって

生計を立てている方がほとんどですが、私は金融商品等の販売からは中立の立場で情報提供することが必要だと思い、情報提供そのものを対価として活動するというスタンスを取っています。その意味では、私の仕事は金融教育です。

私が皆さんに一番お伝えしたいことは、「自信を持って欲しい」ということです。

お金がたくさんあっても人は幸せとは限りませんが、お金があることで人生の選択肢を増やすことはできます。現在では、投資は知識ゼロからでも少額からでもできるものとなりました。資産運用に苦手意識がある方も、ぜひ本書で資産形成を始めながらお金のリテラシーを向上させ、豊かな人生を歩んでいただきたいと思います。

今回本書で紹介するマネトレ投資法が、皆さんの今後の人生に少しでもお役に役に立つものとなれば、これ以上嬉しいことはありません。

2022年12月

ファイナンシャルプランナー 佐藤 彰

はじめに

第1章

投資初心者は

マネトレから始めるのが正解



1

最初に損を出すと取り戻すのが難しくなる
初心者はいきなり投資を始めてはいけない

12

2

投資をリスクのレベルで3つに分ける
投資は3つのステージに分けて考える

17

3

誰でも無理なく始められる
マネトレ投資法とは何か？

25

4

ノーリスクからでもスタートできる
マネトレ投資法はどうやって始める？

30

第2章

知っておきたい

最低限の投資の基礎知識



1

ネガティブなイメージを持ったままだと失敗する
投資によくある先入観をなくそう

34

第3章

学びの投資を实践する



2 お金には3つの種類がある

生活防衛資金・目的のあるお金・余裕資金

3 投資初心者が考える代表的な金融商品

4つの金融商品の特徴としくみをまず理解しよう

4 投資は基本的に長期で行う

投資の三大原則①長期投資

5 投資は1つの資産に集中させない

投資の三大原則②分散投資

6 定額積立で購入タイミングを分散する

投資の三大原則③積立投資

1 わずが100円からでもリアルな投資が可能になった

2 学びの投資とはどんなもの

後で「振り返り」ができるようお金の日記をつけておく

3 マネーダイアリーをつける

タイプ別診断

学びの投資でどれを選ぶ？

90

85

78

72

68

63

47

40

第4章

資産形成の投資を実践する



- 4 学びの投資① 少額投資
100円や1株といった少額から投資を始める……………96
- 5 学びの投資② ポイント投資
ポイントそのものを運用する……………98
- 6 学びの投資② ポイント投資
ポイントで株を買う……………103
- 7 学びの投資③ パーチャル投資
パーチャル投資で株取引を練習する……………110
- 8 「学びの投資」の過程でリスク管理を学ぶ
投資した後のリスク管理を意識する……………116
- 1 ルールを厳守した手堅い投資
資産形成の投資で何を指すのか?……………120
- 2 証券投資の税金と申告制度
特定口座(源泉徴収あり)なら確定申告不要……………125
- 3 投資で得た利益が非課税となる口座もある
NISA口座のしくみと種類……………131

12	11	10	9	8	7	6	5	4
長期投資の見直しとリスク管理	金融機関に口座開設して運用を開始する つみたてNISAとiDeCo共通のリスク管理	運用商品を選んで運用を開始する iDeCoの実践	証券会社に口座開設して積立額を決める つみたてNISAの実践②	つみたてNISAとiDeCoどっちを使う？ つみたてNISAの実践① 柔軟さならつみたてNISA、節税効果ならiDeCo	iDeCoにはデメリットもある 長期投資だからその注意点	iDeCoの最大の強みは大きな節税効果	iDeCoのしくみ 3つの税制優遇を正しく知る	つみたてNISAのしくみ 長期・分散・積立投資のスタンダード 掛金を積み立てながら自分で運用する私的年金制度
182	177	166	158	156	152	148	142	137

第5章

楽しむ投資を実践する



- 1 投資の楽しみは一樣ではない
「楽しむ投資」とは何を目指すのか？
余剰資金で行う株式個別銘柄投資
190
- 2 一般投資家向けの楽しむ投資
チェックシートでタイプを診断
192
- 3 あなたにお勧めの楽しむ投資法（4タイプ）
割安株投資と成長株投資
198
- 4 大きな値上がりを狙うワクワク投資
自分の好きな商品・サービスなどからのアプローチ
200
- 5 自分の「好き」にこだわる推しの投資
SDGsやESG経営に取り組む企業を評価する
209
- 6 企業を応援する社会貢献の投資
すべてのジャンルにトレンドは存在する
214
- 7 想像力で勝負するトレンド投資
219